



J R一ノ関駅利用者に牛乳を手渡しPR

5/31

飲もう、 岩手県産の牛乳 JA全農いわて

6月の牛乳月間を前に、J R一ノ関駅前前で牛乳の普及拡大のPR活動を行いました。200ミリ入り牛乳パックとキャンペーン告知のポケットティッシュ500組を、通勤通学で駅を利用する市民らに配布し、酪農への理解と牛乳の消費拡大を呼び掛けました。



手作業で苗を植え進める参加者

5/26

田植えを通じて親睦深める 都里夢米生産振興協議会（一関）

生活クラブ生協岩手との田植え交流会を、佐藤雅幸さん（一関）が所有する水田で開きました。手作業で田植えをした他、近くを流れる山谷川のわんぱく広場で生き物調査を行いました。昼食には地元産の米で作ったおにぎりや豚汁で親睦を深めました。



あいさつをする尾形和枝前会長

5/22

新体制で活動をスタート JAハートフル

第8回通常総会を千厩町の両磐地域職業訓練センターで開きました。会員31人が出席し、新会長には小野寺節子さん（花泉）が選任されました。総会終了後には、各支部からの活動報告や元祖ほらふき大会入賞者と地産地消講師の講演が行われました。



関係者による審査の様子

5/29

品評会で生産意欲高める 一関市乾しいたけ品評会実行委員会

第10回一関市乾しいたけ品評会を開きました。5銘柄41点が出品され、大きさや色合い、形などが審査され、優秀賞と1から3等賞が選ばれました。入賞品の展示はJAファーマーズいわて平泉で行われ、干しシイタケの販売や生産者によるPRが行われました。



寄せ植え作りを楽しむ部員

5/28

自分だけの寄せ植え作り JA女性部川崎中央支部

寄せ植え講習会を川崎野菜集荷場で開きました。花き農家の畠山修一さん（室根）の指導で、部員21人は、宿根バーベナなど7種類の花苗から好きな苗を選び、草丈や広がり、色彩のバランスを考えながら、思い思いに個性あふれる寄せ植えを完成させました。

6/4

感謝の心 プレゼントに込め

お客様感謝デーを管内各支店で開催しました。日頃の感謝を伝えるとともに地産地消、国消国産をPRするため、窓口来店者に子会社（株）だいち工房の木綿豆腐と油揚げがプレゼントされました。JAでは、今後もお客様感謝デーを随時開催していく予定です。



窓口来店者へプレゼントを手渡す職員

6/1

TGCで管内産食材PR

一関市で2度目の開催となったファッションイベントTGC teen ICHINOSEKIで、管内産イチゴ「さちのか」「やよいひめ」とまとジュース、県産「冬恋りんご（はるか）」の果汁を使った「岩手県産冬恋りんごグミ」が出演者に振舞われました。



高校生やいちのせき農産物アンバサダーが食材をPR

6/7

野菜作りのポイント学ぶ JA女性部花泉中央支部



栽培時の注意点を聴く部員

野菜づくり講習会を開きました。岩渕功さん（花泉）の指導で、種まきのコツや病害虫などの対策、ダイコン栽培のポイントを学びました。菅原登喜子支部長は「野菜作りは毎年勉強。暑い夏になる予報のため、健康には十分注意してほしい」と話しました。

6/10

いわいの丘を花で飾ろう JAハートフル千厩支部



花苗を定植する会員

JA千厩介護福祉センターいわいの丘の花壇を整備しました。会員12人が参加し、花壇を耕起し、マルチを張り、咲いた時のイメージを考えながら、会員が育苗したサルビアやインパチェンス、マリイゴールドなどの花苗180本を植え付けました。

6/4

個性的な寄せ植えが完成 JA女性部室根中央支部



彩りよく花苗を植える部員

第1回女性部教室を開き、寄せ植えを学びました。地元の花き農家の畠山修一さん（室根）の指導で、寄せ植えのポイントを聞きながら、バラやアジサイなど7種類の花苗を彩りとバランスを考えて植え、一人一人違うアレンジで素敵な寄せ植えができました。



出荷規格の説明を聴く生産者

6/14

良品出荷に 向け意識統一

JA花き部会
りんどう専門部

出荷規格目ぞろえ会を管内2会場で開き、出荷規格や荷受体制などを確認しました。一関農業改良普及センターの菅野千聖主任農業普及員が「高温により根張りが悪くなる恐れがあるため、こまめなかん水と防除をしてほしい」と呼び掛けました。



出荷規格などを確認した目ぞろえ会

6/10

輸送効率考え規格を変更

JAなす生産部会

目ぞろえ会を開き、販売情勢や出荷規格などを確認し意識統一を図りました。トラック輸送の効率化を図り、1パレットに対応するため、今年からコンテナ段ボールの規格を5から4に変更。ボックスを重視して箱詰めすることなどを呼び掛けました。



タマネギの生育状況を確認する生産者

6/12

出荷を前に要点チェック

JA野菜部会根菜専門部

加工タマネギ出荷規格指導会を開き、適期収穫と乾燥、調整作業の注意点を確認しました。JA園芸課の菊池亮職員が「昨年よりりん片腐敗病や乾腐病の発生が見られた。乾燥時は、育苗箱を利用するなど直接地面に置かないようにしましょう」と注意を促しました。



ボッチャを楽しむ部員

6/13

スポーツ通じて心通わせ

JA女性部大東中央支部

部員とJA職員の交流を目的にレクリエーション大会を開き、ニュースポーツ「ボッチャ」「スカットボール」を楽しみました。足利智枝支部長は「楽しく取り組むことができた。今後も定期開催したい」と意欲を見せました。



花壇の整備をする会員

6/13

快適に過ごせるよう整備

JAハートフル室根支部

社会福祉法人室根孝養会高沢の家デイサービスセンターの花壇の清掃ボランティアを行いました。会員6人は、施設内の花壇の除草をし、サルビアの苗とダリアの球根を植えました。また、会員手作りのバスタオル座布団とタオルを施設へ寄贈しました。

6/18

秋の出荷量 確保に向けて JAトマト部会

出荷目ぞろえ会を開き、出荷規格や出荷上の注意点を確認し、9月以降の出荷量確保のための管理や高温対策の遮熱資材の利用を指導しました。部会では、令和6年度出荷数量33万2000箱（1箱4キ）、販売金額4億3200万円を計画しています。



選果基準などを確認する生産者

桜町中学校（一関）×JAアグリ・タッグ・プロジェクト



6/13 田植え体験

2年生96人は、総合的な学習の時間に農業体験に取り組みました。一関地域の米作りや販売先、スマート農業、SDGsなどについて学び、（農）ファーム滝沢で田植えを行いました。



5/28 農業体験事前学習



野菜苗を虹の学園に贈る高橋敬之常務⑥

5/28

虹の学園に野菜苗を寄贈

フリースクール「虹の学園」（花泉）に、トマトやピーマンなど5種類の野菜の苗を寄贈しました。野菜作りのプロジェクト学習に役立てられます。

ふれあい学校農園

JAでは食農教育の一環で、田植え指導や野菜苗の定植指導、出前授業などを行っています。



5/29

真滝幼稚園（一関）



5/24

滝沢小学校（一関）



5/28

巖美小学校（一関）



5/27

曾慶保育園（大東）



5/28

中里小学校（一関）



5/31

平泉幼稚園



5/29

東山こども園



5/31

東山小学校